

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

501

☒ room [ルーム] 発音注意

名 ① 部屋

② 余地、場所

【②の意味では a をつけず、複数形にもしない】

a large [small] room 『広い[せまい]部屋』

a living room 『居間』

Emi is in her **room** now.

『メグは今彼女の部屋にいます。』

My house has five **rooms**.= There are five **rooms** in my house.

『私の家には部屋が5つあります。』

There is no **room** to sit. 『座る場所がありません。』

※ to sit は不定詞の形容詞用法「～するための」

502

☒ news [ニュース] 発音注意

名 ニュース、知らせ【a をつけず、複数形にもしない】

※ **news** は東西南北の頭文字からできた語で、単数扱い。a **news** program 『ニュース番組』

※ この a は program につく冠詞

the seven o'clock **news** 『7時のニュース』I'm glad to hear the **news**.

『私はその知らせを聞いてうれしい。』

Did you see the seven o'clock **news** ?

『あなたは7時のニュースを見ましたか?』

That's [It's] **news** to me. 『それは私には初耳です。』No **news** is good **news**.

『便りのないのは良い便り。』【ことわざ】

☆ **news** の語尾の s は複数形の s ではないことに注意。また、**news** は1つ、2つ…とは数えられない不可算名詞なので、a piece of **news**, two pieces of **news**, …のように数える。→【単語帳 No. 828】

503

☒ song [ソ(一)ング]

名 歌、歌うこと、鳥のさえずり

関連語：sing (歌う) →【単語帳 No. 115】

sing a **song** [songs] 『歌を歌う』a popular [pop] **song**

『ポップ音楽、ポップス、歌謡曲』

the **song** of a bird 『鳥のさえずり』Let's sing a **song** together. 『いっしょに歌を歌いましょう。』

→【単語帳 No. 520 … together】

I like to sing a **song** [songs]. 『私は歌うのが好きです。』= I like singing a **song** [songs].

※ 上の文の to sing は不定詞の名詞用法、下の文の singing は動名詞。

We listened to English **songs**.

『私たちは英語の歌を聞きました。』

504

☒ team [ティーム]

名 チーム、組 発音注意

※ 全体を1つと考えるときは単数扱いになる。

Ken is on the baseball **team**. 『ケン野球チームに入っています。』

= Ken is in the baseball club. 『ケン野球部に入っています。』

※ **team** のときには on を、club のときには in を使う。→【No. 470 … club】Our **team** won the game. 『私たちのチームはその試合に勝ちました。』

※ won [ワン] は win の過去形 →【単語帳 No. 672】

505

☒ smile [スマイル] 発音注意

動 ほほえむ

名 ほほえみ

活用：smiled [スマイルド]

- smiled - smiling

3単現形：smiles [スマイルズ]

smile at ~ 『～にほほえみかける』

with a **smile** 『ほほえんで』Tom is **smiling**. 『トムはほほえんでいます。』Emi **smiled** at me. 『エミは私にほほえみかけました。』The girl spoke [talked] to me with a **smile**.

『その女の子はほほえみながら私に話しかけてきました。』

smile … 声を立てずにつこりほほえむ。

laugh … 声を出して笑う。「あざ笑う」の意味にもなる。

→【単語帳 No. 786】

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

506

☒ low [ロウ] (⇔ high) 発音注意

形 低い、(値段が)安い、(声・音が)小さい

副 低く

[比較変化] low - lower - lowest

名 最低記録、低いところ

a **low** price 『安い値段』
in a **low** voice
『低い声で、小さい声で』

※ 【単語帳 No. 209 … high】 も参照のこと。

Tom jumped (over) the **low** wall.

『トムはその低い壁を飛び越えました。』

※ **low** は山、建物、壁、フェンスなどが「低い」ときに使う。
「(人の背が低い)」は short を使う。→ 【単語帳 No. 243】This desk is too **low** for me. 『この机は私には低すぎます。』Speak in a **low** voice. 『低い[小さい]声で話さない。』That plane is flying **low**. ※ fly **low** 「低く飛ぶ、低空飛行をする」
『あの飛行機は低空飛行をしています。』The **low** will be 2 degrees. 『最低気温は2度でしょう。』

※ degree(s) [ディグリー-ズ] 「(温度・角度などの)度、程度」

507

☒ tonight [トゥナイト]

副 今夜(は) アクセント注意

名 今夜、今晚

[a をつせず、複数形にもしない]

tonight's news 『今夜のニュース』

It's very cold **tonight**. 『今夜はとても寒い。』Please wait until **tonight**. 『今夜まで待ってください。』

※ 「昨日の夜」は last night、「明日の夜」は tomorrow night という。

※ 「今日の～」に関する表現には、this morning 「今朝(今日の朝)」、
this afternoon 「今日の午後」、this evening 「今晚(今日の夕方)」
などがあるが、「今夜(今日の夜)」は this ~ とはしない。

…「今日」を this ~ とは言わず today というのと同様。

508

☒ money [マニイ] 発音注意

名 お金、貨幣、通貨

※ **money** は数えられない名詞なので、
「たくさんのお金」は much **money**,
a lot of **money** などと表す。

Time is **money**.
『時は金なり。』【ことわざ】

I have no **money** with me. 『私は(今)お金を持っていません。』
= I don't have any **money** with me.That man wants a lot of [much] **money**.

『あの男性はたくさんのお金を欲しがっています。』

Please lend me some **money** [some **money** to me].

『私に(いくらかの)お金を貸してください。』

Save your **money**. 『お金を節約[貯金]しなさい。』

→ 【単語帳 No. 770 … save】

509

☒ warm [ウォーム] 発音注意

形 暖かい、温かい (⇔ cool)、心の温かい

[比較変化] warm - warmer - warmest

動 ~を暖める、温める、暖まる、温まる

warm up (~)
『~を暖める、温める、準備体操をする』

☆ 動詞の用法の例文は省略します。

It's **warm** today. 『今日は暖かいです。』※ **warm** は hot 「暑い」と cool 「涼しい」のあいだをあらわす。
不快な暑さでないときには very **warm** を使うこともある。It's getting **warmer** and **warmer**.

『(気候が)だんだん暖かくなっています。』

※ <<比較級 and 比較級>> 「だんだん~、ますます~」

Emi has a **warm** heart. 『エミは温かい心の持ち主です。』

510

☒ cool [クール] 発音注意

形 涼しい (⇔ warm)、冷静な (= calm [カーム])

かっこいい

[比較変化] cool - cooler - coolest

動 ~を冷やす、涼しくする

It's **cool** today. 『今日は涼しいです。』※ cold 「寒い」に対して、**cool** は心地よい涼しさをあらわす。
また、**cool** には口語で「かっこいい」の意味もある。Tom is always **cool**. 『トムはいつも冷静です。』

☆ 動詞の用法の例文は省略します。

〔 英語ブロック 〕【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

511
⊗ winter [ウインタァ]

名 冬

in **winter** 『冬に』
 this **winter** 『今年の冬に』
 next **winter** 『来年の冬に』
 last **winter** 『この前の[去年の]冬に』
 during the **winter** vacation
 『冬休みの間に』
winter sports 『ウインタースポーツ』

It's cold in **winter**. 『冬は寒い。』Meg went to Canada last **winter**.
『メグは去年の冬にカナダへ行きました。』We had much [a lot of] snow this **winter**.
= It snowed much [a lot] this **winter**.
『今年の冬はたくさん雪が降りました。』

※ this, next, lastなどが直前につくときには前置詞 in は必要ない。

I like **winter** (the) best because I can ski.
『(私は)スキーができるので、私は冬がいちばん好きです。』

☆ spring「春」→【単語帳 No. 442】 / summer「夏」→【No. 324】 / fall (autumn)「秋」→【No. 326】

512
⊗ library [ライブレ[ら]リィ]名 図書館、図書室
※「蔵書、書斎」の意味もある。

アクセント注意

a public **library** 『公立図書館』
 →【単語帳 No. 1044 … public】

☆ 複数形は libraries [―ズ]
… y を i にかえて es をつける。
city, country, lady などと同様。Be quiet in the **library**. 『図書館(の中)では静かに。』I went to the **library** to read a book [books].
『私は本を読むためにその図書館へ行きました。』There are three **libraries** in this town.
『この町には図書館が3つあります。』Meg borrowed two books from the **library**.
『メグはその図書館から本を2冊借りました。』
→【単語帳 No. 647 … borrow】513
⊗ job [ジョブ/チャブ]

名 仕事、職、勤め口

(You did a) Good **job**!
『よくできたね! やったね!』
 a part-time **job**
『パートタイムの仕事、アルバイト』
 ※ part-time「パートタイムの、非常勤の」
 ⇔ full-time「フルタイムの、常勤の」

It was a hard **job**. 『それはつらい仕事でした。』She lost her **job** last month.
『彼女は先月(彼女の)仕事を失いました[失業しました]。』He got a **job** as a cook.
『彼はコック(として)の仕事を手に入れました。』

job … 収入を生む仕事、アルバイトなどを指す。
 work … 『仕事』をあらゆる一般的な語。収入の有無を問わず、あらゆる仕事を指す。→【単語帳 No. 106 … work】

514
⊗ mountain [マウンテン] 発音注意

名 山【mountainsで「山脈」】

climb a **mountain** 『山に登る』
Mt. Fuji 『富士山』
Mt. Everest [エヴェレスト] 『エベレスト山』
 ☆ 山の名前は、直前に **Mt.** [マウント] をつける。
 … **Mt.** は **Mount** [マウント] の略語なので、
 ピリオドが必要になる。
 → Mr. / Ms. / Mrs. などと同様。
 …【単語帳 No. 33 ~ 35】

Look at that **mountain**. 『あの山を見て。』Let's climb a **mountain** tomorrow.
『明日山に登りましょう。』
 ※ climb [クライム] →【単語帳 No. 655】**Mt.** Fuji is the highest (**mountain**) in Japan.
『富士山は日本でいちばん高い(山)です。』What is the highest **mountain** in the world?
『世界でいちばん高い山は何ですか?』
→ **Mt.** Everest is. 『エベレスト山です。』

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (ウ)

515
 ☒ foreign [ふォ(-)りん] 発音注意
 形 外国の、外国に関する (⇔ home, domestic)

a **foreign** country 『外国』
 a **foreign** language 『外国語』

派生語: foreigner [ふォーりナァ] 「外国人」
 … 国籍で American などと言うほうがふつう。

Tom's father has a **foreign** car.
 『トムのお父さんは外国車を持っています。』

I want to visit many **foreign** countries.
 『私はたくさんの外国の国々を訪れたい。』

Emi collects **foreign** coins.
 『エミは外国の硬貨を集めています。』
 ※ coin(s) [コイン(ズ)] 「硬貨、コイン」

516
 ☒ important [インポ-ータント] アクセント注意
 形 重要な、大切な
 [比較変化] important - more ~ - most ~

a very **important** person 『重要人物、要人』
 ※ VIP または V.I.P. と略すこともある。

English is a very **important** language.
 『英語はとても重要な言語です。』

It's **important** for us to be kind to others.
 『私たちにとって他の人たちに親切にすることは重要です。』

Nothing is more **important** than time.
 『時間より[ほど]大切なものはありません。』

517
 ☒ concert [カンサ~ト] 発音注意
 名 コンサート、音楽会

a rock **concert** 『ロックコンサート』
 give a **concert** 『コンサートを開く[催す]』

We went to a rock **concert** yesterday.
 『私たちは昨日ロックコンサートへに行きました。』

The singer will give a **concert** next week.
 『その歌手は来週コンサートを開くでしょう。』

518
 ☒ problem [プラブレム] 発音注意
 名 問題、難問、悩み

No **problem**. 『問題ありません。』
 ※ 「どういたしまして。」の意味にもなる。
 a food **problem** 『食糧問題』
 a traffic **problem** 『交通問題』

Can you solve this **problem**?
 『あなたはこの問題を解くことができますか?』
 ※ solve [サルヴ] 「~を解く、解決する」

What's your **problem**? 『あなたの悩みは何ですか?』

problem … 解決すべき問題、重大な意味を持つ問題。
 question … 質問・疑問や試験の問題などのこと。→【No. 453】

519
 ☒ alone [アロウン] 発音注意
 副・形 ひとりで、ひとりだけの

live **alone** 『1人で住む』
 leave ~ **alone**
 『~を1人にしておく/かまわずにおく』

I was **alone** in the room. 『私はその部屋に1人きりでした。』
 My uncle lives **alone**. 『私のおじは1人で住んでいます。』
 Leave me **alone**. 『私を1人にしておいて。ほっといて。』

※ **副詞** と **形容詞** の判断については、学者によっていろいろな考え方がありま。そのため、**alone** の品詞は、どちらかと区別せずにあらわします。

☆ **alone** と **together** は、用法に違いがあるため厳密には反意語ではありませんが、一緒に覚えてしまいましょう。

520
 ☒ together [トゥゲ-ヂァ] アクセント注意
 副 いっしょに、いっせいに

all **together** 『みんないっしょに』
 get **together** 『集まる、~を集める』

We had lunch **together**.
 『私たちはいっしょに昼食を食べました。』

Let's sing (all) **together**.
 『(みんな)いっしょに歌いましょう。』

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (う)

521
☒ dream [ドゥリーム]

名 夢

have a happy [strange] **dream**
『楽しい[不思議な]夢を見る』
※ 日本語の「見る」の訳につられて
see などを使わないように注意!
dream comes [dreams come] true
『夢が実現する』
※ come true 「実現する」

I had a strange **dream** yesterday.
『私は昨日不思議な夢を見ました。』My **dream** is to become [becoming] an English teacher.
= I have a **dream** of becoming an English teacher.
『私の夢は英語の先生になることです。』
※ 下の英文 … of が前置詞なので、うしろには動名詞 (becoming) を使う。
前置詞のうしろに不定詞 (to become) は使えない。His **dream** came true. 『彼の夢は実現しました。』☆ **dream** には「夢を見る」の意味の **動詞** の用法もある。522
☒ far [ふアー] (⇔ near)副 遠くに、遠くへ
はるかに、ずっと【比較級を強めて】 (= much)形 遠い
[比較変化] far - farther - farthest << 距離 >>
[比較変化] far - further - furthest << 時間・程度 >>
※ 内容によって比較変化が異なる。

far from ~ 『~から遠い、~どころではない』
How **far** ~ ? 『どのくらい(遠く)~』
far away 『ずっと遠くに』
so **far** 『今のところ、これまでは』
as [so] **far** as ~ 『~のかぎり、~まで』

Is the library **far** from your school?
『その図書館はあなたの学校から遠いですか?』How **far** is it from here to the station?
『ここから駅まではどのくらい(遠い)ですか?』
→ It's about ten kilometers. 『約10キロです。』
※ kilometer(s) [キ~~ラ~~ミタ~~ア~~(ズ)] 「キロメートル」My uncle lives **far** away.
『私のおじは遠くに住んでいます。』Your bike is **far** [much] better than mine.
『あなたの自転車は私の(自転車)よりずっと良い。』I want to visit a **far** country.
『私は遠い国を訪れたい。』523
☒ abroad [アブ~~ろ~~ード] アクセント注意

副 外国に、外国へ、外国で

go **abroad** 『外国へ行く』 ※ to を使わない。
study **abroad** 『留学する』 ※ in を使わない。
※ **abroad** は副詞なので、前置詞は必要ない。
a student from **abroad** 『外国からの留学生』
※ この **abroad** は前置詞の目的語として
例外的に名詞のように使われている。

I want to go **abroad**. 『私は外国へ行きたい。』
= I want to go to a foreign country.
※ foreign 『外国の』 **形容詞** → 【単語帳 No. 515】She is studying **abroad**. ※ 前置詞を使わない!
『彼女は外国で勉強[留学]しています。』He is a student from **abroad** [a foreign country].
『彼は外国からの留学生です。』524
☒ quiet [クワイエット] 発音注意

形 静かな (⇔ noisy)、おだやかな

派生語: quietly (静かに) → 【単語帳 No. 1094】

Be **quiet**, please. = Please be **quiet**.
『静かにしてください。』The old man lived a **quiet** life.
『その老人はおだやかな生活をおくりました。』525
☒ dear [ディア]形 親愛なる…、…様
名 かわいい人、あなた
間 おや、まあ

同音語: deer (鹿)

Dear Mr. Brown, 『ブラウン様』 / **Dear** Tom, 『親愛なるトムへ』
※ **Dear** の後ろにフルネームは用いない。文末にはコンマを使うことにも注意!

Listen, **dear**. 『聞いて、あなた。』 → 【単語帳 No. 284 … listen】Oh, **dear**! 『おや、まあ。』 → 【単語帳 No. 25 … oh】

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (ウ)

526
☒ idea [アイ~~テ~~イ(-)ア] アクセント注意☑ 名 考え、アイディア
思想、概念I have no **idea**. 『わかりません。』
(= I don't know.)That's a good **idea**.
『それはいい考えですね。』
※ Good **idea**. とも言う。I have an **idea**. 『私に1つ考えがあります。』Do you have any **idea**? 『あなたは何か考えはありますか?』※ この場合には複数形の s をつけないのがふつう。any のうしろには
数えられる名詞、数えられない名詞のどちらでも使うことができる。
→【単語帳 No. 109 … any】My **idea** is very different from yours (= your **idea**).
『私の考えはあなたの(考え)とはとても異なります。』527
☒ honest [ア~~ネ~~スト] 発音注意 ※ 語頭の h を発音しない。hour [ア~~ウ~~ア]「時間」の h と同様。

☑ 形 正直な、誠実な、うそをつかない

an **honest** boy 『正直な少年』※ **honest** の語頭の発音は母音なので「1つの～、1人の～」は
a ではなく an を使う。the の場合は [ズィ] と発音する。Be **honest**.

『正直でいなさい。正直になりなさい。』

I think (that) Ken is **honest**.

『私はケンが正直だと思います。』

528
☒ strong [ストウ~~ク~~(-)ング] (⇔ weak)☑ 形 強い、じょうぶな
(味が)濃い、(酒、薬、香りなどが)強い

[比較変化] strong · stronger · strongest

a **strong** man 『強い男性、じょうぶな男』
strong coffee 『濃いコーヒー』Tom's soccer team is very **strong**.

『トムサッカーチームはとても強い。』

That man looks **strong**.

『あの男性は強そうに見えます。』

The boy is **stronger** than Ken.

『その少年はトムよりも強い。』

529
☒ front [ふ~~ラ~~ント] 発音注意 ※ [フロント] と読まないように注意!

☑ 名 前部、正面 (⇔ back)

☑ 形 正面の、前の、おもての (⇔ back)

the **front** of a building 『建物の正面』
in **front** of ~ 『～の正面に、～の前の』
(⇔ at the back of ~ 『～の後ろに』)
the **front** door 『正面玄関』

※ back【単語帳 No. 330】も参照のこと。

Let's meet in **front** of the station.

『その駅の正面で会いましょう。』

※ in [at] the **front** of ~ は「～の前の部分に」の意味になる。I sat in [at] the **front** of the bus.

『私はそのバスの前列に座りました。』

Where is the **front** door? 『正面玄関はどこですか?』530
☒ chance [チャ~~ンス~~] 発音注意☑ 名 機会、チャンス、見込み、可能性
偶然、運get a **chance** 『機会[チャンス]を得る』
by **chance** 『偶然に、たまたま』
(= by accident →【単語帳 No. 761】)Give me another **chance**. 『もう一度チャンスをください。』

※ another「もう1つの」→【単語帳 No. 631】

I had a good **chance** to speak English.

『私は英語を話す良い機会がありました。』

We met Emi in the park by **chance**.

『私たちは公園で偶然エミに会いました。』

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

531
 ☒ city [スイティ] ※ 複数形は cities (… y を i にかえて es をつける。country, lady など同様)

☑ 名 市、都市

※ town より人口や規模などが
 大きい都市に使う。→ 【No. 369】

New York **city**
 (= the **city** of New York)
 『ニューヨーク市』
 sister **cities** 『姉妹都市』
city hall 『市役所、市庁舎』
 (= **City** Hall と書く)

I live in Chiba **city**. 『私は千葉市に住んでいます。』

Osaka is a big **city**. 『大阪は大都市です。』

I want to live in a **city**. 『私は都会に住みたい。』

※ live in a **city** 「都会に住む」(⇔ live in the country 「田舎に住む」)

Kyoto is one of the oldest **cities** in Japan.

『京都は日本で最も古い都市のひとつです。』

Tokyo is one of the biggest **cities** in the world.

『東京は世界でもっとも大きい都市のひとつです。』

→ ダントツ英文法【最上級】も参照のこと。

532
 ☒ tomorrow [トゥモロウ]

☑ 名 あした、あす

アクセント注意

【a をつけず、複数形にもしない】

☑ 副 あした(は)、あす(は)

tomorrow morning 『あしたの朝(に)』
tomorrow afternoon 『あしたの午後(に)』
tomorrow evening 『あしたの夕方[晚](に)』
tomorrow night 『あしたの夜(に)』
 the day after **tomorrow** 『あさって』
 ※ 以上はすべて in, on などの前置詞が必要ない。

Tomorrow is Saturday. 『あしたは土曜日です。』

Come and [to] see me **tomorrow** morning.

『明日の朝私に会いに来て。』

Please call me **tomorrow** night.

『明日の夜私に電話してください。』

Meg will come to Japan the day after **tomorrow**.

『メグはあさって日本に来るでしょう。』

See you **tomorrow**. 『(また)明日会いましょう。』

It may rain **tomorrow**.

『明日は雨が降るかもしれません。』

533
 ☒ dinner [ディナー]

☑ 名 夕食、ディナー、(1日の主な)食事

【a をつけず、複数形にもしない】

cook [make] **dinner** 『夕食を作る』
an early [a late] **dinner** 『早い[遅い]夕食』
 ※ 直前に形容詞がつくときには冠詞がつく。

※ **dinner** は1日のうちの中心となる食事を指す。
 早い時間に **dinner** を食べた場合は、その後の
 食事を supper [サパ] 「夕食」と言う。→ 【No. 1034】

We had [ate] **dinner** at seven.

『私たちは7時に夕食を食べました。』

Emi is cooking **dinner** in the kitchen now.

『エミは今台所で夕食を作っています。』

Dinner is ready. 『夕食の用意ができました。』

→ 【単語帳 No. 464 … ready】

Do your homework before **dinner**.

『夕食の前にあなたの宿題をしなさい。』

534
 ☒ feel [フィール]

☑ 動 (～を)感じる

～をさわる (= touch 【No. 887】)

活用 : felt [フェルト]

– felt – feeling

3単現形 : feels [フィールズ]

派生語 : feeling (感情、感じ、感触)
 → 【単語帳 No. 1049】

I **feel** happy [good]. 『私は幸せな[良い]気分です。』

I **feel** sick. 『私は気分が悪いです[吐き気がします]。』

How do you **feel** today? 『今日は具合はどうですか?』

I **feel** (much) better today. 『今日は(ずっと)気分が良いです。』

※ better は good の比較級形 → 【単語帳 No. 488 … better】

※ much は比較級を強める語。very は比較級の前には使えない。

→ 【単語帳 No. 39 … much】、【No. 38 … very】

I **felt** a pain in my leg. 『私は(私の)脚に痛みを感じました。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

- 535
 ☒ **dad** [ダアッド] (⇔ mom) Good morning, **Dad** [**Mom**]. 『おはよう、パパ[ママ]。』
 ☒ **お父さん、父ちゃん、パパ** **Dad** [**Mom**], I'm home. 『パパ[ママ]、ただいま。』
 【呼びかけるときなどに使う】 ※ **dad, mom** は口語で、子供が父親、母親に呼びかけるときによく使う。
 ふつうは固有名詞のように大文字で始め、冠詞をつけない。
- 536
 ☒ **mom** [マム] (⇔ dad) **daddy** [ダァディ]「お父ちゃん、パパ」、**mommy** [マァミィ]「お母ちゃん、ママ」
 ☒ **お母さん、母ちゃん、ママ** … **daddy, mommy** は甘えた言い方。ふつう幼児が使う。
 【呼びかけるときなどに使う】 **比較** → 【単語帳 No. 166 … father】、【No. 167 … mother】
- 537
 ☒ **parent** [ペ(ア)レント] **発音注意** Emi lives with her **parents**.
 ☒ **親** (⇔ child) 『エミは(彼女の)両親と住んでいます。』
 【文脈により、父か母のどちらかを指す】 Where are your **parents** now?
 ☆ **parents** [ペ(ア)レンツ] 『あなたのご両親は今どこにいますか?』
 … 複数形の s がつくと「両親」の意味になる。
- 538
 ☒ **ski** [スキー] Can you **ski** well? 『あなたは上手にスキーができますか?』
 ☒ **スキーをする** **go skiing** 『スキーに行く』 ※ ~ing 形に注意!
 ☒ **スキーの板** I went **skiing** in Hokkaido. 『私は北海道にスキーに行きました。』
 活用 : skied [スキード] ※ 前置詞が to ではないことに注意! 「北海道へスキーをする」のではない。
 – skied – skiing = I went to Hokkaido to **ski**. ※ to **ski** は不定詞の副詞用法。
 3単現形 : skis [スキーズ] 『私はスキーをするために北海道に行きました。』
 a pair of **skis** 『1組のスキー』
 ☆ **名詞** の用法の例文は省略します。
- 539
 ☒ **fly** [フライ] Most birds can **fly**. 『ほとんどの鳥は飛ぶことができる。』
 ☒ **飛ぶ、飛行機で行く** This plane is **flying** over the clouds now.
 ☒ **ハエ** 『この飛行機は今雲の上を飛んでいます。』
 活用 : flew [フルー] Time **flies**. 『光陰矢のごとし。』【ことわざ】
 – flown [フrown] – flying We will **fly** to China next week. ※ **fly to** ~ 「~へ飛行機で行く」
 3単現形 : flies [フライズ] 『私たちは来週中国へ飛行機で行きます。』
 ☆ **名詞** の用法の例文は省略します。
- 540
 ☒ **thing** [シング] I have a lot of **things** to do today. ※ to do は不定詞の形容詞用法。
 ☒ **物、こと** 『私には今日すべきことがたくさんあります。』
 身の回り品、持ち物 Don't say such a **thing**. 『そんなことを言わないで。』
 <<things で>> 事態、状況 A strange **thing** happened. 『奇妙なことが起こりました。』
 an important **thing** 『大切なこと』 **Things** are getting better. 『状況はより良くなっています。』
 sweet [スウィート] **things** ※ get well 「(病気・具合などが)良くなる」、better は well の比較級。
 『甘いもの』 school **things** 『学用品』

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕

541 station [ステーション]

名 駅、署、局

発音注意

Shinjuku **Station** 『新宿駅』
 ※ 駅名にはふつう the をつけない。
 a fire **station** 『消防署』
 a police **station** 『警察署』
 a gas [ギアス] **station**
 『ガソリンスタンド』
 ※ ガソリンスタンドは和製英語。

Let's meet in front of the **station**.

『その駅の正面で会いましょう。』

Emi went to the **station** to meet Tom.

『エミはトムを出迎えるためにその駅に行きました。』

※ meet 「～を出迎える」 (⇔ see off ~, see **代名詞** off 「～を見送る」)Where is the nearest **station** from here?

『ここからいちばん近い駅はどこですか?』

Change trains at the next **station**.

『次の駅で電車を乗り換えなさい。』

542 class [クラァス]

名 クラス(の生徒たち)、授業、学級
階級、等級

※ 複数形は classes [—ィズ]

in the same **class**
 『同じクラスに[同級生で]』
 English **class** 『英語の授業』
 between **classes** 『休み時間に』
 the first **class** 『1等、1級』

There are thirty-five students in our **class**.

『私たちのクラスには35人の生徒がいます。』

Tom and I are in the same **class**.

『トムと私は同じクラス[同級生]です。』

I like English **class** very much.

『私は英語の授業がとても好きです。』

※ この場合、**class** に複数形の(e)s をつけないのがふつう。How many **classes** do you have on Monday?

『あなたは月曜日に何時間授業がありますか?』

→ We have six (**classes**) (on Monday).

『私たちは(月曜日に)6つ(の授業が)あります。』

543 sorry [ソーリィ/サリィ]

形 気の毒で、すまなく思って
後悔して、残念で、残念ながら

I'm **sorry**. 『ごめんなさい。すみません。』
 ※ I'm を省略して **Sorry**. とも言う。
 ※ 文末をあげて読むと、『もう1度言って下さい。』の意味にもなる。
 be **sorry** to ~ 『～して残念で、
 ～して気の毒に思う』

I'm **sorry** (that) I'm late. 『遅れてごめんなさい。』

Can you come with me? 『私といっしょに来られますか?』

→ I'm **sorry**, (but) I can't. 『残念ですが、できません。』I'm **sorry** to hear that. 『私はそれを聞いて残念です。』☆ 相手の注意を引くときの「すみません。/失礼ですが。」は
Excuse me. を使う。→【単語帳 No. 721 … excuse】We felt **sorry** for the children. ※ for 「～に対して」

『私たちはその子供たちをかわいそうに感じました。』

544 wish [ウィッシュ]

動 ～を願う、望む

名 願い、願い事、祝福のこぼ

活用 : wished [ウィッシュト]
- wished - wishing

3単現形 : wishes [ウィッシュィズ]

wish to ~ 『～することを願う』
 wish for ~ 『～を願う[望む]』
 make a **wish** 『願い事をする』

Tom **wishes** to be a teacher. 『トムは先生になりたいと願っている。』
 ※ **wish** の後ろには不定詞(to ~)を使う。動名詞(~ing)は使えない。We **wish** you a Merry Christmas. 『クリスマスおめでとう。』We all **wish** for peace. 『私たちは皆平和を願っている。』I made a **wish**. 『私は願い事をしました。』Best **wishes**, = With (my) best **wishes**, 『ご多幸を祈って』
 ※ 手紙の結びに使う表現。ピリオドではなく、コンマを使う。

wish … 実現の可能性が低いことを願うことが多い。

hope … 実現可能なことを望むことが多い。→【単語帳 No. 348】

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕

545

☑ rise [らイズ] 発音注意

動 昇る (⇔ set)、上がる (⇔ fall)

活用 : rise [ろウズ]

- risen [リズン] - rising

※ 過去形 … rise (バラ) の同音語

3単現形 : rises [ライズ]

The sun **rises** in the east. 『太陽は東から昇る。』

※ 日本語訳は「～から」だが、from ではなく in を使う。

The temperature [テンペラチャ] **rose** to 35 degrees.

『気温が35度まで上がりました。』

※ degree(s) [ディグリー(s)] 「(温度・角度などの) 度、程度」

The prices are **rising**. 『物価が上がっています。』

→ 【単語帳 No. 1016 … price】

※ sunrise [サンライズ] 「日の出」 ⇔ sunset [サンセット] 「日没」
 … 上記はどちらも名詞。【単語帳 No. 672 … sun】も参照のこと。

546

☑ set [セット]

動 ~を定める、置く、準備する
(太陽・月が) 沈む (⇔ rise)

名 一組、セット

活用 : set [セット]

- set - setting

3単現形 : sets [セツツ]

活用
注意~ing
注意a tea **set** 『紅茶の茶器セット』Tom **set** the table for dinner.

『トムは夕食のために食卓の準備をしました。』

Meg **set** the alarm [アラーム] clock for seven o'clock.

『メグは目覚まし時計を7時に鳴るようにセットしました。』

※ 上の2文はどちらも、主語が3人称・単数形だが、動詞の語尾に3単現のsがついていないので、どちらの **set** も過去形である。The sun **sets** in the west. 『太陽は西に沈む。』

※ 日本語訳では「～に」だが、to ではなく in を使う。

☆ 名詞の用法の例文は省略します。

547

☑ yen [イエン] 発音注意

名 円 (記号は¥) 【日本の貨幣単位】

※ 単複同形なので、複数形でもsをつけない。
… Japanese, fish, sheep など同様。This bag is two thousand [2,000] **yen**.

『このバッグは2,000円です。』

That's three hundred (and) sixty [360] **yen**, please.

『360円になります。』【会計時、レジで】

※ 値段は数字であらわすこともできる。

548

☑ dollar [ダラァ] 発音注意

名 ドル (記号は\$) ※ 1ドルは100セント
【アメリカ・カナダ・オーストラリアなどの貨幣単位】seven **dollar**s (and) fifty cents 『7ドル50セント』

※ \$7.50 と書く。→ 【単語帳 No. 852 … cent】

The pen is two [2] **dollars**.

『そのペンは2ドルです。』

I paid three [3] **dollars** for the notebook.

『私はそのノートに3ドル支払いました。』

※ yen とは異なり、複数形のsがつく。

※ 【単語帳 No. 598 … pay】も参照のこと。

549

☑ shy [シャイ]

形 恥ずかしがりやの、内気な

Tom is a **shy** boy. 『トムは内気な少年です。』Don't be **shy**. 『恥ずかしがらないで。』

550

☑ lonely [ローンリィ] 発音注意

形 さびしい、孤独な、ひとりぼっちの

a **lonely** village 『人里はなれた村』a **lonely** island [アイランド] 『孤島』

→ 【単語帳 No. 944 … island】

I feel very **lonely**. 『私はとてもさびしく感じます。』She has been **lonely** since her husband died.

《現在完了形》

『彼女は(彼女の)夫が死んでからずっと孤独です。』

※ been は be の過去分詞 → 【単語帳 No. 180 … be】

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕

551

☒ sea [スィー] 発音注意名 海 (⇔ land 「陸」【No. 952】)
…海

同音語: see (見る)、アルファベットの C

go to the **sea** 『海へ行く』
 swim in the **sea** 『海で泳ぐ』
 under the **sea** 『海底』
 the Japan **Sea** 『日本海』
 = the **Sea** of Japan

We go to the **sea** in summer. 『私たちは夏に海に行きます。』
 ※ go to **sea** とすると「船乗りになる、航海に出る」の意味になる。

They swam in the **sea** yesterday. 『彼らは昨日海で泳ぎました。』Look at that boat on the **sea**. 『海上のあのボートを見なさい。』Tom lives near the **sea**. 『トムは海の近くに住んでいます。』

sea … 『海』をあらわす一般的な語。
 ocean … 比較的『大きい海・大洋』を指すが、**sea** の代わりとしても使われる。
 → 【単語帳 No. 945】

552

☒ breakfast [ブレイクファスト] 発音注意 ※ [ブレイク] と発音しないように注意!

名 朝食【a をつけず、複数形にもしない】

have [eat] **breakfast** 『朝食を食べる』
 a light **breakfast** 『軽い朝食』
 ※ **breakfast** の前に、形容詞がつくときは
 a をつける。(lunch, dinner も同様)
 → 【単語帳 No. 174 … lunch】
 → 【単語帳 No. 533 … dinner】

I had [ate] rice and *miso* soup for **breakfast**.
 『私は朝食に[として]ご飯とみそ汁を食べました。』

He had [ate] **breakfast** at seven this morning.
 『彼は今朝7時に朝食を食べました。』

I usually study before **breakfast**.
 『私はたいてい朝食の前に勉強します。』

Breakfast is ready. 『朝食の準備ができました。』

553

☒ hospital [ハ[ホ]スピトウル]

名 病院 アクセント注意

be in (the) **hospital** 『入院している』
 go into (the) **hospital** 『入院する』
 leave (the) **hospital** 『退院する』
 ※ イギリス英語ではふつう the を省略する。

Emi is in (the) **hospital** now. 『エミは今入院中です。』

I went to the **hospital** to see Tom.
 『私はトムを見舞いにその病院へ行きました。』

When is she going to leave (the) **hospital**?
 『彼女はいつ退院する予定ですか?』

There are two large **hospitals** in this city.
 『この市には大病院が2つあります。』

554

☒ river [リヴァ]

名 川、河 発音注意

The Nile (**River**)
 『ナイル川』
 The Amazon (**River**)
 『アマゾン川』
 ※ Amazon **アマザン**
 The Tone (**River**)
 『利根川』
 The Shinano (**River**)
 『信濃川』
 ☆ 川名には the をつける。
 後ろにつける **River** は
 省略することが多い。

Let's go swimming in the **river**. 『川へ泳ぎに行きましょう。』Ken will go fishing in the **river**. 『ケンは川へ魚つりに行くでしょう。』

※ 上の2文は、どちらも「川へ」と訳すが、前置詞が to ではないことに注意!
 泳いだり、魚釣りをしたりするのは「川の中」と考えるとわかりやすい。

Can you swim across this **river**? 『あなたはこの川を泳いで渡れますか?』
 ※ across 「～を横切って」 → 【単語帳 No. 217】

This **river** runs through Tokyo. 『この川は東京を(通って)流れています。』

The Shinano (**River**) is the longest (river) in Japan.
 『信濃川は日本で1番長い(川)です。』

The Amazon (**River**) is the biggest (river) in the world.
 『アマゾン川は世界最大(の川)です。』

※ 「小川」は stream [ストゥリーム] という。「(人・空気・車などの)流れ」の意味もある。

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕

555
☑ born [ボーン]

動 bear (～を産む) の過去分詞形 → 【No. 826…bear】
形 生まれながらの、天性の

be **born** 『生まれる』 ※ 受け身(受動態)表現のひとつ。
a **born** musician 『生まれながらの(天才的)音楽家』

I was **born** on May 10.

『私は5月10日に生まれました。』

※ 特定の日の前には on を使う。→ 【単語帳 No. 55】

Ken was **born** in Tokyo.

『ケンは東京で生まれました。』

☆ 形容詞の用法の例文は省略します。

556
☑ ago [アゴウ]

発音注意

I met Meg five days **ago**. 『私は5日前にメグに会いました。』

副 (今から)～前に

アクセント注意

Tom came to Japan ten years **ago**.

『トムは10年前に日本に来ました。』

five days **ago** 『5日前に』
ten years **ago** 『10年前に』
a few days **ago** 『2、3日前に』
long **ago** = a long time **ago**
『ずっと前に[昔に]』
long, long **ago** 『昔々』

ago … 今から「～前に」の意味。two days **ago** のように他の語をともなう。
単独では使わない。過去形の文で使う。現在完了形の文では使えない。

before … 単独で使うとき(他の語をともなわないとき、副詞の用法)は、過去の
ある時点から「前に、以前に」の意味。〔現在形や過去形にも使えるが
副詞の用法は現在完了形の文で使うことが多い。〕 → 【No. 204】

557
☑ lucky [ラキィ]

発音注意

I was **lucky**. 『私は運が良かった。』

形 幸運な、運のよい (⇔ unlucky [アンラキィ])

Seven is a **lucky** number.

『7は幸運の[縁起のいい]数字です。』

派生語: luck (運) → 【単語帳 No. 727】

Lucky you. 『君はついてるね。/ いいなあ。』

☆ 13 は不吉な数字とされる。

→ 【単語帳 No. 221…thirteen】

558
☑ sleepy [スリーピィ]I'm **sleepy**. = I feel **sleepy**. 『私は眠い。』

形 眠い、眠そうな

You look very **sleepy**. 『あなたはとても眠そうに見えます。』

※ 「眠っている」… sleeping (sleep「眠る」の～ing形)か asleep [アスリープ] 形容詞 を使って表現する。

He is sleeping. = He is asleep. 『彼は眠っています。』 ※ 【単語帳 No. 701…sleep】 【No. 1065…asleep】

559
☑ windy [ウィンディ]It's **windy** today. 『今日は風が強い。』

形 風の強い、風の吹く

They went there on a **windy** day.

『彼らは風の強い日にそこへ行きました。』

a **windy** day 『風の強い日』

☆ wind → 【単語帳 No. 457】 も参照のこと。

560
☑ snowy [スノウィ]It's **snowy** today. 『今日は雪が降っています。』

形 雪降りの、雪の多い

= It's snowing today.

a **snowy** night 『雪の降る夜』

※ snowing…snow「雪が降る」の～ing形 → 【単語帳 No. 279…snow】

☆ 天気に関する以下の語も参照のこと。

sunny【単語帳 No. 371】 / fine【単語帳 No. 362】 / cloudy【単語帳 No. 372】 / stormy【単語帳 No. 1099】

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

561
 ㊦ **pass** [パース]
 ㊦ **動** ~を手渡す、(時が)経つ
 (～に)合格する (⇔ fail)
 ~を通る、通り過ぎる
 活用 : passed [パースト]
 ※ past (～を過ぎて) と同音語
 - passed - passing
 3単現形 : passes [パアスイズ]
Pass me the salt, please. 『私に(その塩を取ってください。』
 Ten years have **passed** since then. 『それ以来10年が経った。』
 Ken **passed** the exam(ination). 『ケンはその試験に合格しました。』
 → 【単語帳 No. 837… exam(ination)】
 Let me **pass**, please. 『私を通してください。』【人ごみの中などで】
pass by (～) 『(～のそばを)通り過ぎる、時が過ぎ去る』
 The man **passed** by me. 『その男性は私のそばを通り過ぎた。』

562
 ㊦ **sun** [サン] 発音注意
 ㊦ **名** <the をつけて> 太陽
 <ふつう the をつけて> 日光、ひなた
 同音語 : son (息子) → 【単語帳 No. 346】
 the rising **sun** 『朝日』 ※ rise → 【No. 545】
 the setting **sun** 『夕日』 ※ set → 【No. 546】
 sit in the **sun** 『日なたに座る』
 Look at the rising **sun**. 『朝日を見て。』
 The **sun** rises in the east and sets in the west.
 『太陽は東から昇り、西に沈む。』
 The earth **goes** [moves/turns] around the **sun**.
 『地球は太陽のまわりを回る。』
 The cat sat in the **sun**. 『そのネコは日なたに座った。』
 ☆ sunrise (日の出) ⇔ sunset (日没)
 → 【No. 545 ~ 546… rise, set】の説明を参照のこと。

563
 ㊦ **moon** [ムーン] 発音注意
 ㊦ **名** <the をつけて> (天体の)月
 a **full** [half] **moon** 『満月[半月]』
 ※ 月は1つしかないの、ふつうは the **moon** となるが、月の状態について言うときには a をつける。
 Look at the **moon**. 『月を見て。』
 The **moon** rises in the east and sets in the west.
 『月は東から昇り、西に沈む。』
 The **moon** **goes** [moves/turns] around the earth.
 『月は地球のまわりを回る。』
 There is no **moon** tonight. 『今夜は月が出ていません。』

564
 ㊦ **send** [センド]
 ㊦ **動** ~を送る
 (人)を行かせる
 活用 : sent [セント]
 - sent - sending
 3単現形 : sends [センツ]
send [人] [物] = **send** [物] to [人] 『[人] に [物] を送る』
 ※ くわしくは、プリント教材の【第3文型と第4文型】参照。
 I **sent** him a letter. 『私は彼に(1通の)手紙を送りました。』
 = I **sent** a letter to him. ※ 上が第4文型、下が第3文型の文。
send for ~ 『~を呼びに人をやる[つかわす、派遣する』』
 Shall I **send** for help? 『助けを呼びに人をつかわしましょうか?』

565
 ㊦ **understand** [アンダスタアンド] アクセント注意
 ㊦ **動** (～を)理解する
 (～が)わかる
 活用 : understood [アンダストウッド]
 - understood - understanding
 3単現形 : understands [アンダスタアンツ]
 I don't [can't] **understand** you.
 『私はあなたの言うことがわかりません。』
Do [Can] you **understand** Japanese [me]?
 『あなたは日本語[私の言うこと]がわかりますか?』
 ※ can は「～する能力がある」という意味を含むので、失礼な表現になることもある。→ 【単語帳 No. 581】

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

566

☒ **against** [アゲンスト] 発音注意

☐ 前 ~に反対して (⇔ for)
~に寄りかかって、~にぶつかって

be **against** the plan 『その計画に反対で』
(⇔ be for the plan) → 【No. 46… for】
※ be … 主語と時制に応じた be 動詞を使う。

I'm **against** the plan. 『私はその計画に反対です。』
That's **against** the rule. 『それはルール違反です。』
Meg put her umbrella **against** the wall.
『メグは彼女の傘を壁に立て掛けました。』
Tom hit his head **against** the door.
『トムはドアに頭をぶつけました。』
※ 上の2文の put, hit は3単現の s がないので、過去形。

567

☒ **catch** [キアッチ]

☐ 動 ~をつかまえる
(乗り物)に間に合う (⇔ miss)
☐ 名 捕らえること

活用 : caught [コート]
- caught - catching

3単現形 : catches [キアッチイス]

I'll **catch** a big fish today. 『私は今日大きな魚を捕まえます。』
Tom **caught** [took] my arm. 『トムは私の腕をつかみました。』
= Tom **caught** [took] me by the arm.
I **caught** the last train. 『私は最終電車に間に合いました。』
Let's play **catch**. 『キャッチボールをしましょう。』

catch (a) cold 『風邪をひく』 → 【単語帳 No. 176… cold】
catch the first [last] bus 『始発[最終]バスに間に合う』
play **catch** 『キャッチボールをする』 ※ 「キャッチボール」は和製英語。

568

☒ **shut** [シャット]

☐ 動 ~を閉じる、閉める
(⇔ open) (= close)

活用 : shut [シャット]
- shut - shutting

3単現形 : shuts [シャッツ]

活用
注意

~ing
注意

shut out ~ 『~をさえぎる、締め出す』
Shut up! 『黙れ!』 ※ とても強い表現。

Shut [Close] your notebook. 『ノートを閉じなさい。』

※ **shut** には、close より力を入れて荒々しく閉めるイメージがあるので、実際の会話では close を好む人が多い。

Ken **shut** [closed] the door. 『ケンはそのドアを閉めました。』

※ 主語が3人称単数なのに、3単現の s がついていないので、この **shut** は過去形だとわかる。

主語が3人称単数でないとき(I, They など)には、3単現の s があるかないかによって時制(現在・過去)を判断することはできないので、文脈や前後関係から判断することになる。

☆ 同意語 : close 【単語帳 No. 344】も参照のこと。

569

☒ **clock** [クロック]

☐ 名 時計【置時計や掛け時計など、携帯しないもの】
※ 「腕時計、懐中時計」は watch → 【単語帳 No. 264】

an alarm **clock** 『目覚まし時計』
o'**clock** [オクラック] 『~時(ちょうど)』
※ くわしくは右の説明を参照のこと。

Where is my **clock**? 『私の置き時計はどこですか?』

This **clock** is two minutes fast [slow].

『この時計は2分進んで[遅れて]いる。』

☆ o'**clock** は of the **clock** の短縮形で、「~時(ちょうど)、(ぴったり)~時」のときに使う。省略することも可能。
It's seven (o'**clock**). 『7時(ちょうど)です。』

570

☒ **table** [テーブル] 発音注意

☐ 名 テーブル、食卓、台
表、一覧表

on the **table** 『テーブルの上に』
a time **table** 『時刻表』

I want a new **table**. 『私は新しいテーブルがほしい。』

He put some books on the **table**.

『彼はテーブルの上に何冊かの本を置きました。』

※ 3単現の s がついていないので、この put は過去形。

table … 食事・会議・ゲームなどに使ったり、物を置いたりする。

desk … 勉強や事務に使ひ、ふつう引き出しがついている。 → 【単語帳 No. 164】

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕

571

☒ yellow [イエロウ] 発音注意

名 黄色
 (卵の) 黄身[卵黄] (⇔ white 「(卵の) 白身」)

形 黄色の、黄色人種の

a yellow light 『黄色信号』

※ yellow の語頭の音は、純粋な母音ではなく y の音を含む半母音なので、不定冠詞は an ではなく a を使い、定冠詞 the はそのまま [ザ] と読む。

the yellow race [れイス] 『黄色人種』

Yellow is my favorite color.

『黄色は私の好きな色です。』

That boy in yellow is Ken.

『黄色の服を着ているあの少年はケンです。』

My bike is yellow. 『私の自転車は黄色です。』

The leaves of the trees turned yellow.

『その木々の葉は黄色に変わりました[紅葉しました]。』

※ leaves は leaf(葉) の複数形 → 【単語帳 No. 950】

572

☒ green [グリーン]

名 緑色、(信号の) 青

形 緑色の、(信号が) 青色の

a green light 『青信号』

※ blue ではなく green を使う。

green tea 『緑茶』

I like green (the) best. 『私は緑色がいちばん好きです。』

The light changed to green. 『(その)信号が青に変わりました。』

※ blue 【単語帳 No. 67】 も参照のこと。

I want to drink green tea. 『私は緑茶が飲みたい。』

Emi bought a green dress. 『エミは緑色のドレスを買いました。』

573

☒ fish [フィッシュ]

名 魚【単複同形…複数形でも s がつかない】

※ ただし、特に種類を強調するときには fishes を使うことがある。

動 魚つりをする

活用 : fished [ふイッシト]
 - fished - fishing

3単現形 : fishes [ふイッシイズ]

a fish 『1匹の魚』

ten fish 『10匹の魚』

go fishing 『魚つりに行く』

I like fish better than meat. 『私は肉よりも魚が好きです。』

Ken caught a lot of [many] fish. ※ この fish は複数形
 『ケンはたくさんの魚を捕まえました。』

I know the names of these fishes.

『私はこれらの魚の名前を知っています。』

I like fishing [to fish]. 『私は魚つりが好きです。』

Let's go fishing. 『つりに行きましょう。』

He went fishing in the river. 『彼はその川へつりに行きました。』

※ この場合、前置詞が to ではなく in を使うことに注意!
 魚つりをするのは「川へ」ではなく「川の中」と考えるとわかりやすい。

= He went to the river to fish. ※ to fish は不定詞の副詞用法

『彼はつりをするためにその川へ行きました。』

574

☒ train [トゥレイン] 発音注意

名 列車、電車

by train 『列車で、電車で』

※ この用法では冠詞 (a, the) を使わない。

catch the first train

『始発電車に間に合う』

miss the last train

『最終電車に乗り遅れる[をのがす]』

change trains 『電車を乗り換える』

meet ~ on the train

『~に電車(の中)で会う』

Emi goes to school by train.

『エミは電車で学校に行きます[電車通学です]。』

Is this the train for Kyoto? 『これは京都行きの列車ですか?』

We got on [off] the train at Kobe.

『私たちは神戸でその電車に乗りました[を降りました]。』

I caught the first train. 『私は始発電車に間に合いました。』

Hurry up, or you'll miss the last train.

『急ぎなさい。そうしないと最終電車に乗り遅れますよ。』

Change trains at Nagoya. 『名古屋で電車を乗り換えなさい。』

☆ train には「~を訓練する、しつける」という意味の動詞もある。その名詞形が training 「訓練、トレーニング」

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (ウ)

575

☒ dress [ドゥレス] 発音注意

☑ 名 ドレス、(ワンピースの)婦人服
 服装、正装【←この意味では a をつけず、複数形にもしない】

try on a **dress** 『ドレスを試着する』
 wear formal **dress** 『正装[礼装]をする』
 ※ wear [ウェア]「～を着ている」→【単語帳 No. 576】
 ※ formal [フォーマル]「正式の、公式の、儀礼的な」

I bought a white **dress**.
 『私は白いドレスを買いました。』

Emi has a lot of **dresses**.
 『エミはたくさんのドレスを持っています。』

※ **dress** には「～に服を着せる、服を着る」の意味の動詞もある。

☑ 例 **dress** up 『着かざる、正装する』

576

☒ wear [ウェア]

☑ 動 ～を着ている、身につけている

活用 : wore [ウォーア]

- worn [ウォーン] - wearing

3単現形 : wears [ウェアス]

wear … 身につけている《状態》をあらわす。
 put on … 身につける《動作》をあらわす。
 →【単語帳 No. 610 … put】

I usually **wear** glasses. 『私はたいていメガネをかけています。』
 ※ 日常の習慣は現在形で表す。

He is **wearing** red shoes. 『彼は赤い靴を履いています。』
 ※ 進行形は、一時的に身につけていることを表す。

Meg was **wearing** a black hat and a long coat then.
 『メグはそのとき黒い帽子と長いコートを身につけていました。』

※ coat [コウト]「コート、上着」→【単語帳 No. 930】

※ 衣服・帽子以外にも、ネクタイ(tie [タイ])・靴・髪・アクセサリ
 ひげ (beard [ビアド]「あごひげ」、mustache [マスタッシュ]
 「くちひげ」)などを身につけているときにも **wear** を使う。

577

☒ bath [バース] ※ 複数形は baths [バースズ]

☑ 名 入浴、水浴び、ふろ場、浴室 (= bathroom [No. 762])
 浴そう (= bathtub [バスタブ])

take a **bath** 『風呂に入る』→【単語帳 No. 140 … take】

Take a **bath** before you go to bed.
 『(あなたは)寝る前に風呂に入りなさい。』
 ☆ 「シャワーを浴びる」… take a shower [シャウア]

I took a **bath** after dinner today.
 『私は今日夕食後にお風呂に入りました。』

578

☒ wall [ウォール] 発音注意

☑ 名 壁、塀(へい)

on the **wall** 『壁に』 / on the ceiling 『天井に』
 … on は表面に接していることをあらわす前置詞。
 必ずしも視覚的に「～の上」とは限らない。
 →【No. 55 … on】、【No. 909 … ceiling】

Look at that white **wall**. 『あの白い壁を見て。』

There is a picture on the **wall**.
 『壁に1枚の絵が掛かっている。』

Tom is standing against the **wall**.
 『トムは壁に寄りかかって立っています。』

Walls have ears. 『壁に耳あり。』【ことわざ】

579

☒ example [イグザンプル] This is a good **example** of an English letter.

☑ 名 例、実例
 見本、手本

アクセント注意

for **example** 『例えば』

『これは英語の手紙の良い手本です。』

Please give me an **example**. 『(私に)例を1つあげてください。』

I like sports, for **example**, baseball.
 『私はスポーツが好きです。例えば野球。』

580

☒ pleasure [プレジャ] (It's) my **pleasure**. / The **pleasure** is mine. 『どういたしまして。』

☑ 名 喜び、満足、楽しみ

※ お礼を言われたときの返答として使われる。My **pleasure**. だけでも可。

You're welcome. とほぼ同意表現。

with **pleasure** 『喜んで』 / for **pleasure** 『遊びのために、楽しみで』

→【単語帳 No. 225 … welcome】

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

581

☒ **can** [キあん (カンとも読む)] ※ 過去形は could → 【単語帳 No. 606 … could】

☞ **～できる (= be able to ~)**
→ 【単語帳 No. 746 … able】
～してもよい (= may)

☆ **can** の否定形には3種類ある。

can not = can't = cannot [キあナット]
(**can not** は単語2語、
can't, cannot は単語1語)

※ **can** には「～する能力・技術がある」という意味が含まれている。

例えば、**Can you speak English?** は「あなたには英語を話せる能力がありますか?」という失礼な表現にもなりうる。相手が英語を話せるかどうかをたずねるときには **Do you speak English?** のほうが好まれる。

Can [May] I help you ?

『あなたを手伝ってもいいですか? /
【店員の言葉】 いらっしゃいませ。』
→ 【単語帳 No. 583 … may】

What **can** I do for you ? 【店員の言葉】

『何を差し上げましょうか? /
ご用は何ですか?』

☆ **can** には「**缶、缶詰**」の意味の**名詞**の用法もある。発音は同じく [キあん]

She **can** play the piano well.

『彼女は上手にピアノをひくことができる。』

That bird **can't** [**cannot/can not**] fly.

『あの鳥は飛ぶことができません。』

Can you hear me ? 『私の言うことが聞こえますか?』

Can [May] I open the window ? → Yes, you **can**.

『その窓を開けてもいいですか?』 『はい、いいです。』

※ May I ~ ? も同意だが、口語では **Can** I ~ ? がよく使われる。

as ~ as **one can** = as ~ as possible 『できるだけ～』

Run as fast as you **can**. 『できるだけ速く走りなさい。』

= Run as fast as possible. → 【単語帳 No. 858 … possible】

※ 「～できるでしょう」「～できるだろう」というときには will be able to ~ を使う。

(理由) **can** と will を連続して使うことはできないから。

Tom will be able to swim soon.

『トムはすぐに泳げるようになるでしょう。』

※ able [エイブル] → 【単語帳 No. 746】

☞ 「～しなければならないでしょう [だろう]」

… must と will も連続しては使うことができないため will have to ~ を使う。 → 【No. 588 … must】

助動詞 … 動詞に意味を付け加える働きをする。助動詞は動詞の前に使い、直後の動詞は原形にする。

疑問文では主語の前に助動詞をおく。否定文では助動詞の後ろに not や never をおく。

主語が3人称・単数で、現在形の文でも、助動詞・動詞の語尾には3単現の s または es をつけない。

※ ただし助動詞としての do, have はそれぞれ does, has になる。

その他の助動詞 → 【No. 583 … may】 【No. 586 … will】 【No. 588 … must】 【No. 595 … shall】 【No. 601 … should】

582

☒ **why** [(ホ)ワイ]

☞ なぜ、どうして

☞ **Why ~ ?** の答え方

… 以下のどちらかの形で答える。

① Because + 主語 + 動詞 …
『(なぜなら) … からです。』
(理由を答えるとき)
→ 【単語帳 No. 611 … because】

② To + 動詞の原形 …
『… (する) ためです。』
(目的を答えるとき)
※ ②は不定詞の副詞用法
→ ダントツ英文法【不定詞②】参照。

Why do you like English ? 『あなたはなぜ英語が好きですか?』

→ Because it's interesting.

『(なぜなら) それはおもしろいからです。』

Why did you go to the park ?

『あなたはなぜその公園へ行ったのですか?』

→ To play tennis. 『テニスをするためです。』

I don't know **why** Ken was late for school. <間接疑問文>

『私はなぜケンが学校に遅れたのか知りません。』

Why don't you ~ ? 『～したらどうですか? ～しませんか?』

Why don't you join us ? 『(私達に) 参加したらどうですか?』

Why not ? 『どうしてしないの? / したらいいじゃない。』

… 使われる場面によっては、提案・許可などの意味にもなる。

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (ウ)

583

☒ **may** [メイ] ※ 過去形は might → 【単語帳 No. 1132 … might】

☞ **助** ~してもよい (= can)
~かもしれない

「助動詞 **may** の意味の覚え方」
もしもし亀よ亀さんよ~♪で
『**may** かもしれない、
してもよい~♪』と覚える。

May I come in?

『(部屋の中に)

入ってもいいですか?』

※ 英語の動詞は相手の立場になって使う。この場合、相手の立場では go ではなく come される。

☞ **例** I'm coming now.

『(あなたの所へ) 今行きます。』

May 『3月』 **名詞**

※ 月名なので M は必ずは大文字。
→ 【No. 391 … May】

May [Can] I use the pen? 『そのペンを使ってもいいですか?』
※ 口語では Can I ~? のほうがよく使われる。

→ Sure. 『もちろん。』 / Yes, please. 『はい、どうぞ。』

→ I'm sorry, you can't. 『ごめんなさい、できません。』

※ Yes, you **may**. / No, you **may** not. という答え方もあるが、子供や目下の人に対して使う表現なので注意!

May [Can] I help you? 【訳し方2つ】

① 『あなたを手伝ってもいいですか?』

② 『いらっしゃいませ。 / 何かご用ですか?』【店員の言葉】

→ Yes, please. I'm looking for a notebook.

『はい、お願いします。私はノートを探しています。』

→ No, thank you. I'm just looking.

『いいえ、けっこうです。私は見ているだけです。』

It **may** rain tomorrow. 『明日雨が降るかもしれない。』

It **may** not snow this afternoon.

『今日の午後は雪が降らないかもしれない。』

The bus **may** be late. 『そのバスは遅れるかもしれない。』

584

☒ **learn** [ラーン] **発音注意**

☞ **動** (～を) 習う、学ぶ、覚える

活用 : learned [ラード]

– learned – learning

3単現形 : learns [ラーンス]

※ イギリス英語では learnt [ラ～ント] という過去形・過去分詞形も使う。

learn ~ by heart 『～を暗記する』
→ 【単語帳 No. 670 … heart】

I **learned** a lot of things from this book.

『私はこの本からたくさんのことを学びました。』

He wants to **learn** about the history of this town.

『彼はこの町の歴史を学びたがっています。』

We have to **learn** (that) the earth is getting warm.

『私たちは地球が温暖化していることを学ばなければならない。』

learn … 勉強や練習などによって、(受け身的に) 覚えたり、知識や技術を身につけること。

study … 意識的に努力して勉強や研究をすること。

study した結果が **learn** の状態になる。 → 【単語帳 No. 101】

585

☒ **everything** [エヴリシング] **アクセント注意** ※ every— の語は、語頭にアクセントがある。

☞ **代** あらゆること[もの]、すべてのこと[もの]
※ 3人称・単数扱い

How's **everything** ?

『調子はどうですか? / 元気ですか?』

※ How are you (doing)? とほぼ同意。

He knows **everything**. 『彼は何でも知っています。』

Everything is all right. 『すべて順調です。』

※ **everything** は「3人称・単数扱い」なので、be 動詞の文では現在形ときには is、過去形ときには was を使う。
一般動詞の文では 3単現の s に注意する。

Thank you for **everything**. 『いろいろとありがとう。』

I'll do **everything** to help you.

『私はあなたを助けるために何でもします。』

something (何か、あるもの) → 【単語帳 No. 621】

anything (何か、何でも) → 【単語帳 No. 628】

nothing (何もない) → 【単語帳 No. 592】

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

586

☒ **will** [ウィル] ※ 過去形は would → 【単語帳 No. 612 … would】☐ 助詞 ～するつもり、～でしょう、～だろう
(= be going to ~)

《短縮形》

will not = **won't** [ウォウント]
※ 発音注意！I **will** = I'll you **will** = you'll
he **will** = he'll she **will** = she'll
it **will** = it'll we **will** = we'll
they **will** = they'll《書き換え》 **will** = be going to※ be … be 動詞を主語と時制に
応じて使い分ける。ほぼ同意なので、書き換えができるが
厳密には以下のような違いがある。**will** … 単なる未来の予想、推測をする。be going to … 近い将来の予定や意志、
未来の出来事に対しての
行動や兆候を示す。It's going to rain this afternoon.
『今日の午後は雨が降りそうだ。』
※ 空模様が悪くなっている。I'm going to catch the ball.
『私がそのボールを捕ります。』
※ 体がもう動き出している。I **will** study English this evening.

『私は今晚英語を勉強するつもりです。』

Emi **will** come home at five.

『エミは5時に帰宅するでしょう。』

※ 主語が1人称のときは『～するつもり』、2人称・3人称の
主語のときは『～でしょう。～だろう。』と訳すのがふつう。I **will** be fifteen (years old) next month.

『私は来月15歳になります。』

He'll be busy tomorrow. 『彼は明日忙しいでしょう。』

We'll give you this book [this book to you].

『私たちはあなたにこの本をあげます。』

※ プリント教材の【第3文型と第4文型】も参照のこと。

Will you ~ ? 【訳し方が2つあり、どちらの表現もよく使われる。】

- ① 『あなたは～するつもり[予定]ですか？』
② 『～していませんか？ / ～しませんか？』【依頼・勧誘】

①の例 **Will** you play tennis tomorrow ?

『あなたは明日テニスをするつもりですか？』

→ Yes, I **will**. 『はい、するつもりです。』→ No, I **will not** [won't]. 『いいえ、しません。』②の例 **Will** you have some coffee ?

『(いらかの) コーヒーでもいかがですか？』

※ Would you ~ ? 「～していただけますか？」は
Will you ~ ? よりもていねいな疑問文になる。☆ 「～できるでしょう、～できるだろう」 → **will** be able to ~ を使う。 → 【単語帳 No. 746 … able】「～しなければならないでしょう [だろう]」 → **will** have to ~ を使う。 → 【単語帳 No. 588 … must】

587

☒ **turn** [ターン]

☐ 動詞 ～を曲がる、回る、めくる

☐ 名詞 回転、順番、方向転換

活用 : turned [ターンド]

- turned - turning

3単現形 : turns [ターンズ]

turn around『回転する、向きを変える』
→ 【No. 644 … around】**turn on** [off] ~『(ラジオ・ガス・明かりなど)
をつける[消す]』No left [right] **turn**.

『左折[右折]禁止』

Turn right at the second corner. 『2つ目の角で右に曲がりなさい。』※ **Turn** to the right ~ という表現もある。 → 【単語帳 No. 191 … right】The earth **turns** [goes/moves] around the sun.

『地球は太陽の周りをまわっている。』

※ 不変の真理なので、時制はつねに現在形になる。

Turn to page 5. 『(ページをめくって)5ページを開きなさい。』Please **turn on** [off] the light. 『明かりをつけて[消して]ください。』Leaves **turns** red in fall. 『葉は秋に赤くなります[紅葉します]。』

※ leaves は leaf(葉)の複数形 → 【単語帳 No. 950 … leaf】

Turn down the TV. 『テレビの音を小さくしなさい。』※ **turn** down ~ 「～の音量を小さくする[弱くする]、拒絶する」Whose **turn**? → My **turn**. 『だれの番?』『私の番よ。』Now it's your **turn**. 『さああなたの番だよ。』

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

588 ㊦ **must** [マスト] ※ 過去形はないので、かわりに had to ~ [ハアトゥ] を使う。→ 【No. 16 … have】

㊦ ～しなければならない **発音注意**
(= have to [ハアトゥ], has to [ハアストゥ])

≪書き換え≫ **must** = have [has] to
ほぼ同意の表現なので、書き換えができるが、
厳密には以下のような違いがある。

must … 話し手の考える義務、必要、意志、
命令などを表す。

have [has] to … 一般的な義務を表す。

must よりも穏やかな表現。

must not ~ 『～してはいけない。』

☆ 短縮形は **mustn't** [マストント] (発音注意)

≪書き換え≫

You **must not** ~ . = Don't ~ .

You **must not** swim in this river.
『この川で泳いではいけません。』

= Don't swim in this river.
『この川で泳ぐな。』

You **must** help your mother every day.
『あなたは毎日お母さんを手伝わなければなりません。』

Must I leave now? = Do I have to leave now?
『私は今[もう]出発しなければなりませんか?』

→ Yes, you **must**. 『はい、しなければなりません。』

→ No, you don't have to.
『いいえ、しなくてもいいです[する必要はない]。』
※ 否定の答えの場合、**must not** と答えないことに注意!

☆ **must** は他の助動詞とは異なり、過去形がない。
そのため「～しなければならなかった」は had to ~ を使う。
※ had to ~ は2語がつながって [ハアトゥ] と発音する。

They had to go to the station.
『彼らはその駅へ行かなければならなかった。』

☆ will と **must** は前後していっしょには使えない。
そのため「～しなければならないでしょう[だろう]」は
will have to ~ を使う。 ※ will → 【単語帳 No. 586】

He will have to study math hard.
『彼は熱心に数学を勉強しなければならないでしょう。』

589 ㊦ **break** [ブレイク] **発音注意**

㊦ ～を壊す、骨折する
(約束など)を破る

名 休憩、小休止、中断

活用 : broke [ブロウク]
- broken [ブ^ろウクン] - breaking

3単現形 : breaks [ブレイクス]

Who **broke** the window? 『だれがその窓を壊したのですか?』

Tom **broke** his right leg. 『トムは彼の右脚を骨折しました。』

She often **breaks** her word. 『彼女はよく約束を破ります。』

This cup **breaks** easily. 『このカップは壊れやすい。』
※ easily [イーズイリィ]「容易に、簡単に、楽に」→ 【No. 1059】

Let's have [take] a **break**. 『ちょっと休憩しましょう。』

break one's word [promise] 『約束を破る』 / have [take] a **break** 『小休止する、ちょっと休憩する』
a coffee **break** 『コーヒーブレイク』… 仕事の合間の休憩 / a ten-minute **break** 『10分間の休憩』

590 ㊦ **mean** [ミーン]

㊦ ～を意味する
≪mean to ~ で≫ ~のつもりである

活用 : meant [メント]
- meant - meaning **活用注意** **発音注意**
※ 過去形・過去分詞形の発音に注意!

3単現形 : means [ミーンズ]

What do you **mean**? 『どういう意味ですか?』
I **mean** it. 『(冗談ではなく)私は本気です。』

☆ **meaning** には「意味、意義」**名詞**もある。

What does this word **mean**?
『この単語はどういう意味ですか?』

It **means** "Stop." 『それは「止まれ」という意味です。』

What do you **mean** (by that)?
『(それは)どういう意味ですか?』

I know Tom ... I **mean**, Mr. James.
『私はトム…、つまりジェームズさんを知っています。』
※ I **mean** … 『つまり…』【訂正や補足をする時に使う】

I didn't **mean** to hurt you. → 【No. 735 … hurt】
『私はあなたを傷つけるつもりはありませんでした。』

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕

591

☑ each [イーチ] 発音注意

形 それぞれの、各…
代 それぞれ、めいめい ※ 3人称単数扱い
副 1人[1個]につき

each student 『それぞれの生徒』
 ※ each の後ろには「単数形の名詞」を使う。

each time 『毎回、～するたびに』
 ※ 接続詞のようにも使われる。

Each time I see Tom, ~~~ .
 『私はトムに会うたびに、~~~』

each other 『おたがいに[を]』
 = one another ※ 主語には用いない。
 → 【単語帳 No. 594 … other】
 → 【単語帳 No. 631 … another】

each … 全体ではなく、個々に重点を置く。
every … 個々を見ながら全体をあらわす。
 every には代名詞の用法はない。
 → 【単語帳 No. 193】

Each student wants to see you.

『どの生徒もあなたに会いたがっています。』

※ **形容詞** の **each** の後ろには「単数形の名詞」を使う。

Each boy has his own bike.

『どの少年も自分の自転車を持っています。』

※ 「どの…も～を持っている。」の文では
his [her/their] own ~ のようになる。

Each of the girls has her dictionary.

『その女の子たちはそれぞれ辞書を持っています。』

Each of us helped the old man.

『私たちのそれぞれがその老人を助けました。』

We helped **each** other. 『私たちはお互いに助け合った。』

They looked at **each** other.

『彼らはお互いに顔を見合わせた。』

※ look at ~ は連語なので、前置詞 at が必要。

The notebook is two hundred yen **each**.

『そのノートは1冊200円です。』

592

☑ nothing [ナッシング] アクセント注意

代 何も～ない
名 ゼロ、無【aをつけず、複数形にもしない】

for **nothing** 『ただで、無料で』
 have **nothing** to do with ~
 『～と何の関係もない』

nothing but ~ 『ただ～だけ』 (= only)
 He is **nothing** but a child.
 『彼はほんの子どもにすぎない。』

nothing = not (~) anything → 【No. 628】

I have **nothing** to do today.

= I don't have anything to do today.

『私は今日することが何もしません。』

※ 口語では下の表現のほうがよく使われる。

He said **nothing**. 『彼は何も言いませんでした。』

= He didn't say anything.

Nothing is more important than health.

『健康より大切なものはない。』

I got this book for **nothing**.

『私はただでこの本を手に入れました。』

We won the game 3 to **nothing**.

『私たちは3対0でその試合に勝ちました。』

593

☑ arrive [アライヴ]

動 到着する、着く

活用 : arrived [アライヴド]
 – arrived – arriving

3単現形 : arrives [アライヴズ]

get to ~ → 【単語帳 No. 147】

reach ~ → 【単語帳 No. 896】

※ reach の後ろには前置詞が必要ないことに注意。

arrive at [in] ~ (= get to ~, reach ~) 『～に到着する、着く』

※ せまい場所には at、広い場所には in を使うのがふつう。

ただし at, in のどちらを使うかは、話し手の感覚によって異なる。

The bus will **arrive** soon. 『そのバスはすぐに到着します。』

The train **arrived** at the station. 『その電車は駅に着いた。』

※ 駅をせまい場所としてとらえている。

We **arrived** in Tokyo at nine. 『私たちは9時に東京に着いた。』

※ 東京を広い場所としてとらえている。

That plane has just **arrived** at Narita. <現在完了形>

『あの飛行機はちょうど成田に着いたところです。』

※ Narita … この場合は成田空港を指し、1点の場所としてとらえている。

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

594

other [アザア] 発音注意Do you have any **other** questions?

『なにか他に質問はありますか?』

形 他の、別の、もう一方の

代 他の人、他のもの

《others で》 他人、他の人々

the **other** day 『先日』on the **other** hand

『他方では、もう一方では』

※ どちらも the [ずイ] と読む。

every **other** ~

『ひとつおきの~』

every **other** day 『1日おきに』比較級(~) + than any **other** ...

『ほかのどの...よりも~』

※ ...には名詞の単数形を使う。

each **other** 『おたがいに[を]』

※ 主語には使わない。

→ 【単語帳 No. 591... each】

the **other**

... 2つあるうちの残りの1つ

※ the は [ずイ] と読む。

another

... いくつかある中のもう1つ

→ 【単語帳 No. 631】

The bank is on the **other** side of the street.

『その銀行は通りの反対側にあります。』

Tom is taller than any **other** student in our class.

『トムは私たちのクラスで他のどの生徒よりも背が高い。』

= Tom is the tallest (student) in our class.

『トムは私たちのクラスでいちばん背が高い(生徒)です。』

※ 比較級 + than any **other** ... の文は、内容的には最上級を使った文と同意なので、最上級の文に書き換えができる。→ 【No. 109... any】Be kind to **others**. 『他人[他の人々]に親切にしてください。』They helped each **other**. 『彼らはおたがいに助け合いました。』We talked with each **other**. 『私たちはおたがいに話し合った。』

※ talk with ~ は連語なので、前置詞 with が必要。

one ... , (and) the **other** ~ 『(2つのうち)一方は...、もう一方は~』I have two dogs. One is black, and the **other** is white.

『私は犬を2匹飼っています。1匹は黒色で、もう1匹は白色です。』

some ... (,) **others** ~ 『...するものもいれば、)~するものもいる。』Some like baseball, **others** like soccer.

『野球を好きな人もいれば、サッカーを好きな人もいる。』

595



shall [シャル] ※ 過去形は should → 【単語帳 No. 601... should】

助 ~しましょうか? 【提案・勧誘の文で】

Shall I ~? 『(私は)~しましょうか?』**Shall** we ~? 『(私たちは)~しましょうか?』

※ 主語の訳はどちらも省略するのがふつう。

《書き換え》

Shall we ~? = Let's ~. 『~しましょう。』

※ ほぼ同意なので、書き換えができる。ただし、

Shall we ~ は疑問文なので文末に?が必要。

それに対し、Let's ~. はピリオドで終わる。

☆ **shall** には、話し手の強い意志や決意などを表す用法もある。I **shall** return. 『私は必ず戻ってきます。』※ **shall** の過去形 should について... should は過去形であるが、おもに現在形の文で使い、「~すべきである」の意味になる特殊な語。ただし、時制の一致を受けるときには **shall** の過去形としての should を使う。

→ 【単語帳 No. 601... should】

Shall I help you? 『あなたを助けましょうか?』

→ Yes, please. 『はい、お願いします。』

→ No, thank you. 『いいえ、けっこうです。』

What **shall** I do? 『(私は)何をしましょうか?』

※ 『(私は)どうしたらいいでしょうか?』の意味にもなる。

Shall we dance? 『踊りましょうか?』

= Let's dance. 『踊りましょう。』

→ Yes, let's. 『はい、そうしましょう。』

→ No, let's not. 『いいえ、よしましょう。』

※ **Shall** we ~? / Let's ~. とともに同じ答え方をする。Where **shall** we meet? 『どこで会いましょうか?』Let's ~, **shall** we? 『~しましょうね?』Let's go shopping, **shall** we?

『買い物に行きましょね?』

※ くわしくは、ダントツ英文法【付加疑問文】を参照のこと。

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

596

☑ leg [レッグ]

名 脚【もものつけ根から足首までを指すが、
足首から先(foot)を含めることもある。】
(机・いすなどの)脚

Tom broke his left **leg** last month.

『トムは先月 彼の左脚を骨折しました。』

She crossed her **legs**. 『彼女は脚を組みました。』

※ cross [クロ(→)ス]「交差させる、横切る」→【No. 919】

597

☑ shoulder [ショウルダァ] 発音注意

名 肩
【日本語の肩より広い概念、上背部全体をあらわす】

Ken put his hand on my **shoulder**.

『ケンはその手を私の肩に置きました。』

※ 3単現のsがついていないので、このputは過去形。

Emi carried the bag on her **shoulder**.

『エミはそのバッグを(彼女の)肩にかつぎました。』

598

☑ pay [ペイ] 発音注意

動 (代金)を支払う、(注意)を払う
割に合う

活用 : paid [ペイド]
- paid - paying

活用
注意

3単現形 : pays [ペイズ]

Tom **paid** ten dollars for the dictionary.

『トムはその辞書に10ドル支払いました。』

Pay for the book. 『その本の代金を払いなさい。』

※ 上の2文のforは「～に対して、～と交換に」の意味。

You must **pay** her 1,000 yen.

『あなたは彼女に1,000円払わなければなりません。』

※ **pay** [人][金額]の形で使う。He **paid** no attention to Meg.

『彼はメグに全く注意を払わなかった。』

This job doesn't **pay**. 『この仕事は割に合わない。』

pay for ~ 『～の代金を支払う』
pay attention to ~ 『～に注意を払う』
pay no attention to ~ 『～に注意を払わない』
※ attention [アテンション]「注意、注目」

599

☑ e-mail [イーメール] ※ - (ハイフン)が必要。

名 電子メール(Eメール)
【electronic [イレクトゥラニック] mail を短縮した語】

send (an) **e-mail** 『電子メール(Eメール)を送る』
※ 本来 e-mail は不可算名詞(数えられない名詞)だが、
可算名詞(数えられる名詞)とすることもある。

send messages by **e-mail**
『電子メール(Eメール)でメッセージ[伝言]を送る』

I sent her (an) **e-mail** yesterday.

『私は昨日 彼女に電子メールを送りました。』

Emi got (an) **e-mail** from Ken.

『エミはケンから電子メールを受け取りました。』

☆ **e-mail** を動詞として使うこともある。Please **e-mail** me about the news.『そのニュースについて私に
電子メールを送ってください。』

600

☑ Internet [インタネット] アクセント注意

※ 語頭のIは文中でも必ず大文字で書く。

名 インターネット【the Internet で】

on the **Internet** 『インターネットで』
through the **Internet**
『インターネットを通じて』
surf [サ～フ] the **Internet**
『ネットサーフィンをする』
※ 次々と興味のあるページを見ること。
surf 「波乗り[サーフィン]をする」
☆ 上記のtheはすべて「ズイ」と読む。

Tom is playing games on the **Internet**.

『トムはインターネットでゲームをしています。』

We can exchange e-mail through the **Internet**.『私たちはインターネットを通じて
電子メールを交換することができます。』

※ exchange [イクスチェインチ]「～を交換する」(= change)

I use a computer to surf the **Internet**.『私はネットサーフィンをするために
コンピューターを使います。』